

第5回 水の郷シンポジウム

「美しい自然を広く伝えて」 あきた美の国大使 加藤 夏希さん



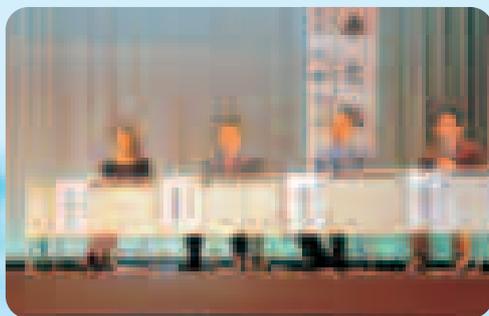
10月27日に美郷町公民館で「第5回 水の郷シンポジウム」が開かれました。

シンポジウムでは、松田町長のあいさつに続き、今年度の水環境マイスター養成講座修了生に修了証が授与されたほか、水辺写真展受賞者の表彰が行われました。

「森と水と私」をテーマとしたパネルディスカッションでは、松田町長がコーディネーターに就き、「あきた美の国大使」を務める加藤夏希さんをはじめ、水環境マイスターの佐藤健良さん、養成講座受講生の高橋由直さん、不法投棄監視人の高橋正二さんがパネリストとして、森や水などの自然環境に対する思いを

語りました。

加藤さんは、昨年参加した雄物川河口クリーンアップで、拾いきれない程の量のごみを目の当たりにした体験を紹介。「秋田は自然のきれいな場所という思いがあったが、人が足を踏み入れないような『見えない場所』には平気でごみが捨てられていてショックだった。ごみを拾う人はごみを捨てない。より多くの人に自然と接する機会をつくってほしい」と話し、清掃活動へ参加することの大切さを呼びかけました。さらに、「きれいな場所には人が集まる」と続け、「美郷の持つ美しい自然を県内外に広く発信して、多くの人にそのすばらしさを伝えてほしい」とメッセージを残しました。



▲パネルディスカッションの様子

また、水環境学習モデル校による学習発表では、仙南東小学校と金沢小学校、美郷中学校の児童生徒が学習成果を発表。美郷中学校の総合科学部は、旧六郷中学校科学部が研究していたイバラトミヨの研究を引き継ぎ、町内各地区の清水の水質調査やトミヨ族雄物型の生息調査を行ったことを報告し、「イバラトミヨが生息できる水環境を維持することの難しさを学んだ。町民一人ひとりが水環境に関心を持ってもらえるよう、これからも研究を続けて情報発信していきたい」と今後の活動の抱負を語りました。

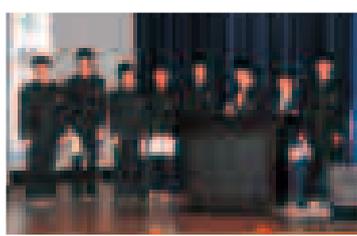
水環境 学習発表



▲金沢小学校4年生の皆さん



▲仙南東小学校1年生の皆さん



美郷中学校
総合科学部の皆さん▶

水辺写真展受賞者

【最優秀賞】

高橋 妙子さん (下夕堰)
佐々木悠希さん (六郷高校2年)

【優秀賞】

湊 廣志さん (籠林)
澁谷 公子さん (御前)
石井 深太さん (六郷高校2年)
成田 美玖さん (六郷小学校3年)
加藤 華菜さん (六郷小学校2年)

入賞作品は、名水市場湧太郎内に1年間展示されますので、ぜひご覧ください。

町内の企業経営者が情報交流を行いました 産学官連携推進セミナー



10月28日に南ふれあい館で産学官連携推進セミナーが開催されました。セミナーは、町内企業経営者らに産学官連携に対する興味・関心を高めてもらうと町と商工会が共同開催したものです。講演会では、産学官連携を推進する秋田大学と秋田県立大学の担当者が自校の特色や個々の連携事例を紹介したほか、秋田精工株式会社の大庭義孝課長が、官学連携により商品化した「スマート電子白杖」の開発エピソードを語りました。

続く分科会では、町内企業の産学官連携実例を挙げ、連携に至った経緯や結果を説明。講師を務めた秋田大学の佐藤博産学官連携コーディネーターは、「産学官連携のパターンは千差万別ある。些細なきっかけが大きな成果を生む場合もあるので、まずは気軽に相談してほしい」と話し、セミナー参加者に連携が持つ可能性を示しました。

美郷町の観光や町内特産品をPR

友好都市・東京都大田区で開催された イベントに参加しました

おおた商い観光展2012

10月13日、14日の両日、友好都市東京都大田区の大田区産業プラザPiOで「おおた商い観光展2012」が開かれ、本町から町内産品の製造販売等を手がける企業が参加しました。この観光展は、大田区が区内外の様々な分野の企業に参加を呼びかけ、商品の情報交換や製品技術交流の場とすることを目的に開催されています。

全国各地から100社以上が参加したこの展示会。本町のブースでは、町内産品の日本酒と清涼飲料水の試飲や観光パンフレットの配布が行われ、会場を訪れた大勢の人々に美郷町の特産品やみどころを知ってもらう絶好の機会となりました。



友好都市ふれあいひろば

10月20日から21日にかけて、東京都大田区のJR蒲田駅西口広場で「友好都市ふれあいひろば」が開催されました。このイベントは、大田区の友好都市である長野県東御市と本町を広く区民にPRし、より活発な交流に発展することを目指して行われています。

物販販売コーナーでは本町から7団体が参加して、町内産の野菜や加工品、美郷米などの特産品を販売。ミス清水による特産品の紹介や観光PRなども行われ、美郷町を知ってもらう貴重な場となりました。会場は人通りの絶えない駅前とあって、終日大変なにぎわいを見せていました。



OTAふれあいフェスタ2012

11月3日と4日の2日間、東京都大田区の平和島ボートレース場を会場に「OTAふれあいフェスタ2012」が開催され、美郷町からは町内企業など10団体が参加しました。来場者数が3万6千人と過去最多となった中、本町のブースでは農産物や日本酒などの特産品を販売。美郷米PRコーナーでは、ミス清水が試食やサンプル米を提供しながらさらなる売り込みを図りました。ブースを訪れた方からは、「毎年この時期を楽しみにしている」という声もあり、イベント期間中は早朝から美郷産品を買い求める人々で賑わいました。

